



登小だより

January号



登立小HP
文責 校長

あけまして、おめでとうございます

已年々努力が実り始める年・挑戦や変化に前向きになる年々

令和七年が明けました。皆様、今年もよろしくお願いいたします。元旦は、御来光とともに晴れ渡る空が現れ、清々しい気持ちになりました。今年ものびっ子の健全育成に励み、皆様方のご期待に沿えるようにと決意を新たにしましたところです。

さて、毎年、正月によく耳にする言葉に「一年の計は元旦にあり」があります。「新しく迎える一年の目標や計画は、その年の初めの元旦に立てるべきである。」という意味だと捉えます。この言葉の由来は、一説では戦国武将毛利元就の言葉にあると言われています。「一年の計は春にあり、一月の計は朔(ついたち)にあり、一日の計は鶏鳴(一番鶏が鳴く早朝)にあり。」と息子に宛てた手紙の一節が源だとのこと。諸説あるようですが、物事の始まり、初めに臨む際の方法と心構えをつくるものとして、大切にしていきたいと考えます。

本校教育目標に「元氣な子供の育成」があります。私たちは、その姿の具現化するために「**明確な目標の堅持**」を掲げています。子供たちが目標を強く、大きく、はつきりとさせて、それに向かうことで、元氣が保たれるという考え方です。

三学期は、年度のまとめの学期であり、子供たち一人一人に自分の成長を捉えさせることが大切だと考えます。一人一人の新年にかける思いは異なりますが、のびっ子としての誇りを大切に、卒業・進級していくとする姿勢は全員同じであってほしいと願います。そのために、元旦と重なる三学期はじめに、四月から、自分が何を努力し、何が向上し、どう成長できたかについてしっかりと捉えていくことを共通の目標にし、それを見出す計画を、はつきりと持って学校生活を送りたいと考えます。

「のびっ子笑顔大作戦」 作戦完了の3学期です 命かがやくって、どんなこと



あらわす 表わす

かんがえ、おもい、きもちをみえるように
かたちにする

書き表す・言い表す・行動に表す・ともだちへ表す

先生へ表す それは、しっかりと伝えること。

あと一歩だけ前に進もう

二学期は...
自分を追う。友だちに追う。先生に追う。自分を超える。

あいさつ 達人になる

おはよう こんにちは こんばんは さようなら いってきます いってらっしゃい

朝早くから、ご苦労さまです。今日は、お元気ですか。今晩は、いい夜ですね。左様ならば、失礼します。行って、必ず帰ってきます。元氣に行って、帰ってきてね。

感謝の心
思いやりの心
みとめる心
次に進む勇氣
必ず守る約束
つよい願い

始業式では、大きく三つ(上掲図)のことを伝えました。

①「笑顔大作戦『命かがやく』意味と瞬間について」②「三学期の学校生活のめあてについて」③「あいさつの語源と込められた思いについて」です。言葉、行動を通して、心(考え・思い)を伝えることを大切にしてほしいという願いを込めました。子供たちをはじめ教職員も全員、目が輝き、一歩進んだ自分を見つけようと真剣な態度で式に臨んでいました。「一年の計」が実現することへの期待が膨らみ時間となりました。

(追伸)左表は学期末に子供たちに実施するアンケートの集計結果です。本校では、高い道徳性に裏付けられた学校生活の姿を目指しています。共に態度をつくることに取り組みできました。具体的な姿(態度)をもとに、子供たち一人一人が振り返りを行った結果です。高い肯定率が確認できました。これから、一人一人が自分を認め、自己肯定感・自己有用感を高めて欲しいと願っています。

のびっ子の「雨二モマケズ」(態度化の達成状況)

番号	質問の内容	肯定率
1	元気に学校生活が送れた	98%
2	わがまま言わないで仲良くできた	97%
3	好ききらいをせず給食を食べることができた	89%
4	意見をよく聞いて、勉強を頑張った	97%
5	クラスは明るく、にぎやかで、きれい	92%
6	病気やケガをした友だちにやさしくできた	99%
7	困っている友だちのお手伝いができた	97%
8	悲しそうな友だちにやさしくできた	98%
9	けんかやいじわるに「だめだよ」って言えた	86%
10	命を大切にできた	99%
11	花や生き物を大切にできた	97%
12	物を大切にできた	97%
13	みんなから大切にされた	95%

三学期の主な行事(予定)

- ・1月25日(土) のびっ子まつり
- ・2月 7日(金) 「熊本の学び」公開授業
- ・2月28日(金) 授業参観・PTA総会
- ・3月 7日(金) お別れ遠足
- ・3月21日(金) 終業式
- ・3月24日(月) 卒業式



ふるさとの
環境を

優しさを
広げる

ふるさとを
元気に

学びを
広げる

命を
守る

地域のみなさんの「ささえ」があってできた活動

「してもらってあたりまえ」ではなく
「心から感謝」しよう



いのちを
つなぐ

本の
すばらしさ

安心
安全

ふるさとの
未来を

自分の
将来を

命を
救う



バスえんそく

町たんけん

社会科見学・バス旅行

教室をとびだして、自分の足で、すすめた学習
頭だけでなく、心に深く残そう



集団宿泊教室



修学旅行



誰かのために
自分の力を使う

力をあわせる心



知る
感じる心

よりそう
気持ち

つよさ
勇気

自分への
挑戦

二学期末にお伝えできなかった子
供たちの学校生活の様子です。
たくさん学んで、大きくのびるこ
とができました。
心も頭も体も ぽっかぽっかの学
期でした。
三学期も大きくなります。

レジリエンス(自
己回復力)を高
めるPKT(パワ
フルキッズタイ
ム)の様子です。

